

県内の遺跡・遺物 9

ささやま 笹山遺跡出土遺物

国指定 平成4年6月22日（重要文化財）

保管場所 十日町市博物館（十日町市西本町1）

笹山遺跡は、信濃川右岸の標高170～180mの段丘上にあります。昭和55年から61年にかけて行われた、笹山野球場などの建設に伴う調査で、約30,000㎡の広さを持つ縄文時代中期の大集落跡であることがわかりました。

この調査では、128軒もの住居跡をはじめ多くの遺物が見つかりましたが、そのうち928点の遺物が国の重要文化財に一括指定されました。中でも特徴的なのが「^{かえんがた}火焰形土器」で、^{けいとうかんがた}鶏頭冠形・^{おうかんがた}王冠形合わせて20個体も出土しています。その他の土器や耳飾り等の土製品、石器や石製品も含まれています。

これらの遺物は、この遺跡に生活していた人々の暮らしや、集落のあり方などを知る上で、とても重要な資料です。



笹山遺跡出土の火焰形土器

（写真提供：十日町市博物館）

あしがき

春の訪れとともに今年も発掘調査が始まりました。埋文センターの建設も順調に進んでいるようです。しかし、ある報告書作成中の机のまわりでは、「誰だ？こんな写真とったの！」「この実測図直してもらえる？」といった声がいつも聞こえます。今年も熱い夏になりそうです。（K）

埋文にいがた No. 11

発行 (財)新潟県埋蔵文化財調査事業団
 〒951 新潟市一番堀通町5923番地46
 TEL (025) 223-5642
 FAX (025) 228-1762
 印刷 有限会社 双葉印刷